主 文

本件上告を棄却する。

理 由

弁護人長谷川正明の上告趣意(後記)は、刑訴四〇五条の上告理由に当らない。 また記録を精査しても同四――条を適用すべきものとは認められない。

よつて同四一四条、三八六条一項三号により主文のとおり決定する。

昭和二六年六月一九日

最高裁判所第三小法廷

この決定は、裁判官全員一致の意見である。

 裁判長裁判官
 井
 上
 登

 裁判官
 島
 保

 裁判官
 河
 村
 又
 介